

タンネウシ

2026年2月号

タンネウシは
アイヌ語で「長い・木の・群
生しているところ」。博物館付
近の地名です

ロビー展・博物館講座

#知床天体観測所 ～知床から覗いた宇宙～

知床の素晴らしい生態系や生物多様性だけではありません。町内で撮影された星空や天体の写真から、知る人ぞ知る知床の魅力をぜひ感じてください。オープニングイベントのギャラリートークでは、展示の企画制作を担ったoffice albireoの伊藤彰浩さんが身近で貴重な夜空について語ります。

●ロビー展▶会期：2月25日(水)～4月5日(日)▶共催：知床博物館、office albireo●ギャラリートーク▶日時：2月28日(土)10:00～11:00▶定員：20名(要申込)※いずれも場所は交流記念館ロビー



伊藤彰浩さん

博物館講座 道東考古～斜里編～ ギャラリートーク

斜里町の縄文文化を中心に紹介しているロビー展「道東考古～斜里編～」。会期最終日には学芸員によるギャラリートークも行います。▶日時：2月15日(日)11:00～11:30▶場所：交流記念館ロビー(要申込)▶講師：勝田一氣学芸員

企画展

加藤コレクション展 vol.1 ～世界のムシ大集合～

小清水町出身の昆虫愛好家・故加藤吉正氏のご家族より7,885点にのぼる昆虫標本の寄贈を受けました。今回はその中から道外の昆虫を中心にお披露目します。加藤氏が世界各国・全国各地で収集した魅力ある標本の数々をご覧ください。▶会期：2月18日(水)～4月12日(日)▶場所：本館映像展示室

博物館講座 流氷観察会

接岸する流氷の大きさは海底地形と深い関係があり、砂地で遠浅の前浜では小型の流氷、海底溶岩で水深が深いウトロ付近では大型の流氷が接岸します。観察会ではその様子を観察して、流氷の結晶の特徴を偏光板で観察します。▶日時：3月7日(土)9:30～12:00▶集合：交流記念館▶定員：6名(要申込)▶講師：合地信生学芸員

収蔵資料展示・関連イベント

昭和30年代のお雛様

3月3日の桃の節句には、雛人形を飾って災いを払い、女の子の健やかな成長を願います。1957(昭和32)年に初節句のため釧路で購入され、ウトロで長く大切にされた七段飾りの雛人形を展示します。

関連イベントでは、雛壇をじっくり見て、描いて、終わったら雛菓子と抹茶・甘酒で季節を楽しめます。●収蔵資料展示▶会期：2月4日(水)～3月3日(火)●お雛様を描

いてお茶を楽しむ会(申込不要)▶

日時：3月1日(日)10:00～15:00(入退室自由)▶参加費：お茶代200円(協力会員・中学生以下・スケッチのみの参加は無料)※いずれも場所は本館受付前

子ども向け新企画！

チチお茶会「トミーさんの部屋」

学芸員に聞くまででもないかな…という質問、博物館がこうだったら良いのに…という希望などを、富永真衣ミュージアムコーディネーターが答えたり、一緒に考えたりします。お茶なども用意していますので、お気軽にお越しください！▶日時：毎週火曜日15:00～17:00(入退室自由)▶場所：本館1階キッズコーナー前(申込不要)

○ 学芸員のイチオシ ▲

ラミントン装置



植物標本を台紙に貼り付ける際に使われる道具です。はんだごてのように温めて、熱で溶けるのりがついた特殊なテープで標本を傷つけないように固定します。(樋口)

休館日

2月2日(月)、9日(月)、11日(水・祝)、16日(月)、23日(月・祝)、24日(火)